

関東アコーディオン演奏交流会 実行委員会ニュース

ホームページ <https://kantoacco.omiki.com/>

第 37 回

No.1 号

2025.5.26 発行

編集 広報部



第 37 回 関東アコ 9 月 21 日(日)開催

「独奏部門」出場者募集のお知らせ！

※詳細は 2 ページからに掲載



さあ、9 月に向けて出航！

今年も元気で、奮ってご参加下さい。皆さんと一緒にもっともっと多くの仲間を増やしましょう（編集部）

目次

- | | | |
|----------------------|---------------------------------|-------------------|
| ■第 37 回関東アコへお誘い・・・2P | ■募集要項「独奏部門」・・・3P | ■申込用紙・・・4P |
| ■運営協力金のお願い・・・5P | ■プログラムへ広告のお願い・・・6～7P | ■JAA 支援金・・・8P |
| ■JAA キャンペーン・・・9P | ■サポーター募集・・・10P | ■スプリングコンサート・・・11P |
| ■音大フェスティバル・・・12～13P | ■あじさいコーラス 40 周年記念コンサート・・・14～15P | |
| ■五十嵐美穂リサイタル・・・16～17P | ■ホワイトボード・・・18～20P | |

第37回関東アコーディオン演奏交流会参加のお誘い

ー学びあうためのコンクールー

《今年は9月21日(日)北区滝野川会館で独奏部門を行います》

アコーディオン愛好家のみなさん

アコーディオンの演奏、イベント、クラブの練習など、日々研鑽を積まれていると思います。昨年は、重奏、バンド/アンサンブル、合奏部門を開催しました。今年は、独奏部門を開催します。

コロナの影響も和らぎ、練習もほぼ順調にできる状況になってきました。その成果を発揮していただきたくご案内します。

なお、今回も、開催実行委員会が公式動画を撮影し、希望者に販売するサービスを行います。ご利用ください。

みなさんの参加をお待ちしております。

2025年5月

関東アコーディオン演奏交流会実行委員会

演奏動画の販売について（申込者本人の演奏に限る）

実行委員会が記録した公式録画を販売します。ご自身の演奏に限り購入可能です。

■販売方式 ①基本料金 3,000 円（YouTube 動画 URL）

撮影した動画を YouTube に「限定公開」方式で UP し URL をご連絡します。URL を知っている人しか視聴できません。URL は購入者のみに通知します。動画投稿イベント等への応募にそのまま利用可能です。

②基本料金+DVD 1 枚 4,500 円（DVD の送料込み）

① に加え、撮影した動画を DVD に焼いてお送りします。

※DVD を 2 枚以上ご希望の場合は②に加えて 1 枚 1,000 円で焼増します。

DVD 4 枚目以降は送料が 3 枚ごとに送料が 300 円追加となります。

例：YouTube+DVD 3 枚=6,500 円、YouTube+DVD 5 枚=8,800 円

※DVD のみをご希望の場合（YouTube 動画なし）でも料金は変わりません。

■申込方法 参加申込用紙の「演奏動画希望」欄にご記入ください。

■注意事項 申込者本人の演奏動画のみ販売します（他の方の演奏動画を購入することはできません）

※関東アコーディオン演奏交流会は個人による演奏の録画・写真撮影は禁止です。

独奏部門

1. 日 時 9月21日(日) 午前10時～午後6時(終了予定)
2. 会 場 北区滝野川会館 東京都北区西ヶ原1-23-3
3. 対 象 年齢、資格は問いません
4. 参加部門 ①ジュニアの部 小学生から中学生
②初心者部A ジュニアを除く経験3年程度(鍵盤楽器の経験無)
③初心者部B ジュニアを除く経験3年程度(鍵盤楽器の経験有)
④シニア部A 年齢60歳以上経験5年以内且つ鍵盤楽器の経験無
⑤シニア部B 年齢60歳以上でシニア部A以外
⑥一般中級の部 経験、年齢制限なし(パーム&ヒューズ 6巻以下レベル)
⑦一般上級の部 経験、年齢制限なし(パーム&ヒューズ 7巻以上レベル)
※ 採点・順位付けなしを希望することができます。
※ 初心者部Bにおける入賞者や音楽の専門教育を受けた方、又は他の楽器の経験を長く持った方は、初心者部Bではなく、他の部門への参加を推奨します。
5. 演奏時間 5分以内(シニア部B、一般中級は、申請があれば6分)
一般上級は8分以内(申請があれば9分)
6. 出場参加費 7,000円(演奏動画希望の場合は所定の料金が必要)
7. 結果発表 後日、ホームページなどでお知らせします。
8. 公式録画 公式記録と今後の運営改善のために会の様子を録画します。ご了承ください。
演奏者本人のみ購入可能です。その他の目的で使用することはありません。

申し込み

- 申し込みはホームページ、郵便、FAXで受付ます。
ホームページアドレス <https://kantoacco.omiki.com/>
申し込み締め切りは、7月31日(木)です。
- 出場参加費は郵便振込又は、銀行振込で7月31日(木)までに送金して下さい。
当日欠席の場合は、参加費は、返却できません。
- 楽譜の送付締め切りは、8月31日(日)必着で送って下さい。
楽譜送付部数は、後日連絡します。



送 り 先

- 申込書 塚本 五郎 〒216-0033 川崎市宮前区宮崎660
044-877-9871 (Tel/Fax) tsuka@mrg.biglobe.ne.jp (E-mail)
 - 出場参加費 ゆうちょ銀行 関東アコーディオン演奏交流会 築山 泉
記号 10150 番号 25676321
三井住友銀行 府中支店 関東アコーディオン演奏交流会代表 築山 泉
店番号 628 口座番号 7367762
 - 楽譜 塚本 五郎 〒216-0033 川崎市宮前区宮崎660
044-877-9871 (Tel/Fax) tsuka@mrg.biglobe.ne.jp (E-mail)
- 審査委員(予定) 大田智美 川口裕志 柴崎和圭 松永勇次 他(五十音順、敬称略)
※ゲスト審査員 (検討中)

問合せ先 築山 泉 〒183-0005 府中市若松町4-37-12
042-362-2579 (Tel/Fax) tuki816@jcom.home.ne.jp (E-mail)
塚本 五郎 〒216-0033 川崎市宮前区宮崎660
044-877-9871 (Tel/Fax) tsuka@mrg.biglobe.ne.jp (E-mail)
※その他 参加協力券をお買い求めの上、聴きに来る方も歓迎します。
参加協力券1,000円(付き添いの方もお求めください)。

独奏 参加申込用紙

第 37 回関東アコーディオン演奏交流会

受付 月 日

参加の部 (○印)	① ジュニアの部 小学生から中学生 ② 初心者の部 A ジュニアを除く経験 3 年程度 (鍵盤楽器の経験無) ③ 初心者の部 B ジュニアを除く経験 3 年程度 (鍵盤楽器の経験有) ④ シニアの部 A 年齢 60 歳以上 経験 5 年以内且つ鍵盤楽器の経験無 ⑤ シニアの部 B 年齢 60 歳以上 シニアの部 A 以外 ⑥ 一般中級の部 経験、年齢制限無 (パーマー&ヒューズ 6 巻以下レベル) ⑦ 一般上級の部 経験、年齢制限無 (パーマー&ヒューズ 7 巻以上レベル)		
採点・順位付 (○印)	希望する 希望しない		
申込者本人の演奏 動画希望 (○印) (有料)	① YouTube 動画 URL (基本料金 3,000 円) ② YouTube + DVD 1 枚 (4,500 円) ③ 追加 DVD () 枚 ※料金表 P10 を参照 ④ 希望しない ※演奏動画はご本人にのみ販売します。購入後の利用や配布は自由ですが、ご本人の責任で行ってください。ご本人の利用を起因として発生したトラブルについては関東演奏交流会は関知しません。		
フリガナ 曲 名			演奏時間 分 秒
フリガナ 作 曲 者		フリガナ 編 曲 者	
フリガナ 氏 名			ア コ 歴 年 ヶ月
	年齢 才		出場回数 初めて 回目
住所 〒			自宅 T e l
			他の連絡先
参加費振込人氏名		メールアドレス	
所属サークル名		JAA 会員の方ですか	①はい ②いいえ
司会原稿 (紹介の言葉)			
要望がありましたらお書きください。			

※ホームページ上の「申し込みフォーム」をご利用困難な方は、この用紙をコピーしてご利用ください。
 ※必ず黒のボールペンで太枠の中にお書きください。
 ※初心者の部 B における前回入賞者や音楽の専門教育を受けた方、又は他の楽器の経験を長く持った方は、初心者の部 B ではなく、他の部門への参加を推奨します。

運営協力金のお願い

平素より、関東アコーディオン演奏交流会へ様々なご支援やご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

第 35 回よりお願いいたしました「運営協力金」に、多くの方々がご賛同下さり、誠にありがとうございました。おかげさまで、友好団体との交流活動費や、これまで手弁当といわれていた実行委員の活動費、そして交流会当日のサポーターの方々への謝礼等々、幅広く支えていただいております。

諸物価高騰に歯止めがかからない中、大変恐縮ではございますが、充実した運営をご支援いただきたく、今年も通年で「運営協力金」を受け付けますので、お申し込みをよろしくお願いいたします。

第 37 回交流会の成功と更なる安定した運営を目指し、実行委員一同、努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

関東アコーディオン演奏交流会 実行委員長 塚本 五郎
実行委員一同

お申し込み

運営協力金 1 口 1,000 円（複数口、通年申し込み可）

下記の振込先にお振込みください。

その際、振り込み者のお名前の前に数字【222】を記載してお振込みください。

●ゆうちょ銀行 関東アコーディオン演奏交流会 築山 泉

記号 10150 番号 25676321

●三井住友銀行 府中支店 関東アコーディオン演奏交流会代表 築山 泉

店番号 628 口座番号 7367762

* 演奏交流会当日にも受付でお受けいたします。

* ご協力いただいた方、団体のお名前をニュースに記載させていただきます。

* 匿名を希望する方は、匿名希望とお知らせください。

問合せ先

築山 泉 〒183-0005 府中市若松町 4-37-12

042-362-2579 (Tel/Fax) tuki816@jcom.home.ne.jp (E-mail)

塚本 五郎 〒216-0033 川崎市宮前区宮崎 660

044-877-9871 (Tel/Fax) tsuka@mrg.biglobe.ne.jp (E-mail)

よろしくお願いいたします
申し上げます



第 37 回関東アコーディオン演奏交流会のプログラムへの 広告掲載のお願い

日頃より、関東アコーディオン演奏交流会を温かく見守っていただき、またご支援賜り、深く感謝申し上げます。

今年度開催される「独奏部門」のプログラムへの広告掲載をお願い致したく、ご案内申し上げます。

昨年度はおかげさまで 35 件の広告をいただきまして、交流会開催の励みと大きな原動力となりました。改めまして、感謝を申し上げます。

昨今の厳しい経済情勢や変動する社会情勢のなか、誠に恐縮ではございますが、アコーディオン愛好家の交流の場であり『学びあうための』コンクールでもある開催趣旨をご理解賜り、さらなるご支援のほどよろしくお願いいたします。

サイズと金額については右側に記載の「広告について」をご参照ください。

* * * * *

申込み
問合せ先

〒207-0013 東大和市向原 1-10-24 織田裕美
Tel: 080-6630-5898
Email: y_oda@f7.dion.ne.jp



* 今年から原稿の送付先がこちらになりました。昨年と変わりますので、ご注意ください。

申込み
締め切り

7月31日(木)

この日までにご希望の広告サイズを指定の上、**版下**をお送り下さい。
第36回(前回)のプログラムと同じ広告でよい場合は、その旨ご連絡下さい。こちらで保存の原稿を使用させていただきます。

当日支払

演奏交流会当日に受付でお支払いいただくことができます。領収書をお渡します。

振り込み

コンクール終了後に、「請求書」と「振込方法・振込先のお知らせ」を送らせて頂きます。

広告サイズ

1. プログラムに掲載した広告は、関東アコーディオン演奏交流会のホームページに1年間掲載します。
2. 版下は白黒、カラーのどちらでも受け付けます。
但し、HPにはカラーでアップされますが印刷は白黒です。
3. 企業PR、サークル、団体の活動内容の紹介やお名前、連絡先、その他一言、イラスト等
4. サイズにあえば、楕円形、縁取り等自由です。

	掲載サイズ	掲載料金
① 名刺広告	3 cm × 9 cm	3,000 円
② 広告	6 cm × 9 cm	5,000 円
③ 広告	6 cm × 19 cm	10,000 円
④ 広告	13 cm × 19 cm	20,000 円

□ 枠線は参考にしてください

① 名刺広告サイズ
3 cm × 9 cm

② 広告サイズ
6 cm × 9 cm

③ 広告サイズ
6 cm × 19 cm

④ 広告サイズ
13 cm × 19 cm

JAA 会員の出場参加費支援について

日本アコーディオン協会（JAA）では会員のアコーディオン技術向上・研鑽支援を目的として、第 37 回関東アコーディオン演奏交流会（独奏部門）への出場参加費を支援します。JAA の会員であればどなたでも支援を受けられます。
この機会に JAA に入会して支援を受けることもできます。ふるってご活用ください。

【支援額】 1,000 円

■出場参加費の支援を受ける方法（JAA 会員限定）

①「JAA 会員」である旨を申告して、関東アコーディオン演奏交流会への出場参加を申込む

第 37 回関東アコーディオン演奏交流会に出場参加を申し込む際の「申込用紙」または「応募フォーム」に「JAA 会員」である旨を記載する欄があります。JAA 会員である旨を記載して申し込んでください。申し込み後は関東アコーディオン演奏交流会所定の入金手続きを行ってください。

②JAA 内での確認、承認番号の発行

「JAA 会員」である旨の申告があった参加者には、JAA 内で入会状況や年会費支払い状況を確認のうえ、承認番号を発行してご連絡します。

※正しく申告したのに 8/31（日）までに連絡がない場合は下記にお問合せください。

[日本アコーディオン協会メール:jaaoffkw@npo-jaa.jp](mailto:jaaoffkw@npo-jaa.jp) FAX:03-5909-3196

③当日キャッシュバック

承認された会員が関東アコーディオン演奏交流会当日に会場に設置されている JAA ブースを訪れると 1,000 円のキャッシュバックを受けられます。お名前と承認番号を申告してください。

※この機会に JAA に入会して支援を受けることもできます。

JAA にご入会のうえ、①～③の手続きを行ってください。

お得に入会するチャンス！早く入るほどお得！

NPO法人 日本アコーディオン協会

新規入会キャンペーン

キャンペーン期間:2025年11月30日(日)まで

【お得1】年会費免除! 入会金のみで入会できるチャンス!

※正会員としての入会となります。入会金4,000円。2025年12月までの年会費を免除。
2026年からは正会員としての年会費8,000円がかかります。

【お得2】好きな楽譜2曲をプレゼント

※右のQRコードから楽譜リストを開き、記載の楽譜から選択してください。
会報誌バックナンバーに掲載の楽譜となります。

<楽譜の一例>パプリカ、うちで踊ろう、ジングルベルなど



■会員になると

- ・年4回アコーディオン情報満載の機関誌・会報誌が届きます。
- ・JAA主催各種イベントに割引料金で参加でき、技術の研鑽や仲間との交流ができます。

<割引料金で参加できるイベントの一例>

オンライン楽器講座、JAAサマーフェスタ、インターネットわくわく広場、Xmasフェスタ

申 込 方 法

①下記申込書に記入の上、FAX、メール（スキャンデータ）等でJAA事務局宛てお送り頂くか
または左下のWEB申込み用フォーム（QRコード）にてWEBから直接お申し込み下さい。

② 申込みと同時に（遅くとも2週間以内に）入会金4,000円を下記口座ににお振り込みください。

*振込みの際、自分の名前の前に [005] と記載してください。（入会申込みコードです）

<郵便振替> 00210-5-76145 <銀行振込> 三井住友銀行新宿西口支店 普 9601201

<口座名義> 特非) 日本アコーディオン協会トクビ) ニホンアコーディオンキョウカイ

入会申込書 (JAA 正会員)

申込年月日 年 月 日

名 前:		(よみがな):	
住 所 〒		【都・道・府・県】	【市・区・町・村】
生年月日:	所属サークル・教室等:		
電話番号:	FAX 番号:		
メールアドレス:			
希望の楽譜2点まで ①		②	

■Web申込み用
フォーム

キャンペーンのお問合せ、入会お申込みは以下まで



JAA

NPO法人 日本アコーディオン協会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 3F

電 話 : 03-5909-3187 FAX : 03-5909-3196

E-mail : jaaoffkw@npo-jaa.jp URL : http://www.npo-jaa.jp

関東アコーディオン演奏交流会はじめてサポーター大募集！

■はじめてサポーターとは？

- ・ 関東アコーディオン演奏交流会の当日に 1 日運営をお手伝いいただける方を募集します。
 - ・ 仕事内容は、準備・片付け+担当業務（舞台補助、受付、呼び出し、ドア係など。本人の得意なことや希望を考慮の上、決定します）※昨年初めて取り組み、応募者から大変好評でした。
 - ・ 実行委員会に参加していただくこともあります。（リモート会議です。任意参加）
 - ・ ボランティアとなりますが、当日交通費代わりに QUO カード 2,000 円分をお渡しします。
- ※もちろん、演奏者として参加しながらお手伝いをすることも可能です（演奏時間・練習時間を考慮します）。

■申込方法

- ・ WEB フォームよりお申し込みください。
- ・ 名前
- ・ アコ歴（経験がない方も大歓迎！）
- ・ 所属-電話番号
- ・ メールアドレス
- ・ 在住エリア（都道府県・市区町村）
- ・ 自己紹介（得意なこと、やりたいこと）と応募の動機
- ・ 当日、演奏でも参加予定か？部門は？

■ご注意事項

- ・ 申込内容を確認のうえ、ご連絡させていただきます。申込者全員にお願いするとは限りません。ご了承ください。
- ・ 今回の募集は関東アコーディオン演奏交流会のお手伝いがはじめての方へのお声がけとなります。2 回目以降の方には別途お声かけさせていただきます。

■応募フォーム

<https://forms.gle/vLWwR6PgVYLhWGBT9>



■演奏動画の公式録画サービス料金表

購入内容	販売価格 (DVD の送料込み)	備考
基本料金 (YouTube のみ)	¥3,000	
YouTube+DVD1 枚	¥4,500	
YouTube+DVD2 枚	¥5,500	
YouTube+DVD3 枚	¥6,500	
YouTube+DVD4 枚	¥7,800	送料 300 円 UP
YouTube+DVD5 枚	¥8,800	
YouTube+DVD6 枚	¥9,800	
YouTube+DVD7 枚	¥11,100	送料 300 円 UP

『スプリングコンサート』 音楽センターアコーディオン科南部教室 2024 年度修了演奏会
2025 年 3 月 23 日(日) 会場:かわさきゆめホール 開演:14:00

会場の「かわさきゆめホール」は、JR 南武線「向河原駅」から徒歩 7 分ほどの場所にあり、ちょうど 1 年前の 4 月から練習会場に使っています。50~60 人入れば一杯になるホームコンサート向きの会場です。

聴きにきて下さったアコーディオン仲間の方、友人、家族の皆さんからたくさん励ましや感想を頂き、今年も開催できて良かったと思っております。応援して下さい皆さんに感謝の気持ちを込めコンサートの様子を写真と頂いた感想とで紹介しします。



スプリングコンサートにふさわしいオープニング曲で幕を開けた“春”の雰囲気を感じさせるコンサートは、5 番目



フルートの「さくら」(森山直太郎作曲)でいっぺんに開花したように感じ、春がはじまったなあという素敵な気分になりました。(フルート/伊藤洋子、伴奏/七田和弘)



・独奏(渡辺裕子)「Tanzende Finger」(HEINZ MUNSONIUS/編曲)は、心の中でリズムが踊っているようでした。こちら足も踊ってしまいそうです。



・「重奏:福元・渡辺」「Milaia」(ウクライナ民謡、柴崎和圭/編曲)は、もの悲しいけれどなんて

美しいメロディーでしょうか。置き忘れたものをふと思い出すようです。

・独奏(福元和行)「マドリー」(A. デプランス/作曲)はミュゼットの 3 拍子がしっかり出ていました。複雑な和音が素敵でした。



・独奏(七田和弘)「街のざわめきも聞こえず」(ロシア民謡、中山英雄/編曲)と「ハンガリー舞曲 No.4」(パーマー&ヒューズ/編曲、川口裕志/改編)。

ハンガリー舞曲 No.4、やはりクラシックはいいですね。心の奥底に響いてきます。間の取り方が上手い。

独奏では、他に写真左から ・乙津良雄「ともしび」(ロシア民謡)と Buena Vista(リジャール・ガリアーノ)教則本 110) ・福元みつ子「SZONATINA」(T.HASLINGER/作曲) ・伊藤洋子「カルメン組曲より ハバネラとレパドル」(川口裕志/編曲)を演奏されました。



第 1 部で、♪浜辺の歌 ♪みかんの花咲く丘、♪キエフの鳥の歌。をみんなで歌いました。

《ゲスト》ソプラノ独唱(山田千賀子)伴奏/森陽



介 ♪チェルノブイリのコウノトリ(大胡敏夫/訳詞)
♪昨日のしみ(谷川俊太郎/作詞、武満徹/作曲)



講師演奏

「ワーク」カレントウイード/作曲

最後は合奏。ワルツ第 2 番「ジャズ組曲・第 2 番」より(ジョスタコーヴェイチ/作曲 中山英雄/編曲)。3 拍子の、軽快な曲の中にとっても深みのある素敵な演奏で幕となりました。(写真↓)



(音楽センター南部教室:乙津)

第14回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ

首都圏8音楽大学選抜オーケストラ

2025年3月29日(土)15時開演 ミューザ川崎シンフォニーホール

表題「音楽大学フェスティバル・オーケストラ」について「ごあいさつ」文から紹介。



〈音楽大学の授業として行われているオーケストラ演奏を、一般に公開してその力量を問うべく首都圏の音楽大学8校(2014年～2023年は9校)の協力と連携、及び東京芸術劇場とミューザ川崎シンフォニーホールによる理解と支援により「音楽大学オーケストラ・フェスティバル」を秋期に開催しています。その特別編として各音楽大学より選抜されるメンバーで構成する「音楽大学フェスティバル・オーケストラ」が編成され3月の学年度末に演奏会を行い、本日で14回目となる公演の開催となりました。

選抜された学生は、本公演で他大学のメンバーと同じパートを奏する体験や交流を体得し、自らは望めない指揮者の元で鍛練を積むことで、オーケストラ奏者となる将来への希望をふくらます機会となっています。また、未来の音楽文化を啓発する担い手となる自覚を育む場となるよう、取り組んでおります。〉(ごあいさつより一部を転記)

指揮：沼尻竜典先生 協力・連携大学：国立音楽大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学、東京藝術大学、東邦音楽大学、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学

会場の大きな拍手で演奏者が登場。語り(井上悠里)、アコーディオン(大田智美：特別出演)が続いて登場。チューニングを終え、再び大きな拍手で指揮者を迎えました。

客席から見て指揮の左側に「語り」、右側に「アコーディオン」の配置です。最初の曲は、武満 徹：系図－若い人のための音楽詩－

《曲の解説紹介》

〈若い人たちが聴くことを意識して武満が書いた音楽をバックに、谷川俊太郎が若い人の視点で書いた詩を、語り手が朗読するこの作品を、今日は若い人たちのオーケストラが演奏します。〉〈「系図(ファミリー・トゥリー)」は、ニューヨーク・フィルハーモニックの創立150年を記念する作品として1992年に書かれ、1995年4月20日、レナード・スラットキン指揮ニューヨーク・フィル、サラ・ヒックスの語りで、英語版によって初演されました。〉〈谷川と武満は、1593年に初めて会って以来、家族ぐるみの付き合いをする親友でした。

詩は、谷川がすべてひらがなで書いた詩集『はだか』(1988)から採られています。23編が収められたこの詩集から、武満は、詩人の許諾を得て「むかしむかし」「おじいちゃん」「おばあちゃん」「おとうさん」「おかあさん」と

おく」という6編を選びました。また、詩集には、一人称が「ぼく」である詩と「わたし」という詩がありますが、武満はこれをすべて「わたし」に統一し、ひとりの少女の視点であることを明確にしたうえで、再構成しています。なお、武満は語り手について「十代半ばの少女によってなされることが希ましい」としています。〉(プログラム「第14回演奏会に寄せて/増田良介」より一部転記)

会場が静まると、朝靄の中霧が晴れて行くようなフルート、オーボエファゴットやホルンの音色で一日の始まりを感じさせます。そして厚みを感じる大きな扉が開かれるような音で朗読がはじまります。語りは井上悠里(オーディションにより選出：東京音楽大学附属高等学校声楽専攻2年在学中)

主人公の私はまだ夢の中をさまよい遠い昔のことを一生懸命思い出そうとしているようです。鏡のような水面に落ちた水滴が波紋を広げるような情景も感じられます。時折聞こえるホルンやフルート、クラリネット、トロンボーン、スチールパンなどの色々な楽器がとても効果的に使われています。

100人ほどの演奏者が奏でるそんな景色の

中で静かに音が止み、一呼吸あって柔らかいアコーディオンの音色だけ響く世界を初めて観ました。少しだけの時間だったけれどちょっと胸が熱くなりました。

筆者は、舞台下手側横の2階席から観賞していました。アコーディオンの席は中央の指揮者に最も近く、指揮者の上着が譜面台に触れそうに見えました。指揮を見る時は見上げていました。帰宅して友人とメールのやりとりをする中で、実は筆者の席と同じ側でその友人が聴いていたことを知りました。筆者はチケットの購入が遅かったので2階のステージ横側の席になったのだけれど、友人は指揮者が語りのタイミングをどうやって語り手に伝えるのが興味があったので、その指揮を見るために積極的に下手側の2階席を購入した。と話していました。筆者は、そんな観賞のしかたもあるんだと感心しました。



ミューザ川崎シンフォニーホールは舞台の前後左右に座席があるので指揮者の表情を正面から見ることもできるのです。(写真は筆者の席付近から見る舞台の様子：HPより)

2曲目は「ショスタコーヴィチ：交響曲第4番 ハ短調 作品 43」(選抜オーケストラ演奏)

曲の解説によると、1936年4月には全曲を完成し、初演に向けてリハーサルの途中で時の社会情勢から自ら取り下げお蔵入りとなり、スターリン死後の25年後にようやく初演されたと記されています。3楽章からなり、第1楽章は4/4拍子、第2楽章は3/8拍子、第3楽章は4/4と3/4拍子で終わります。(一部転記)

フォルテッシモだろうか、いきなり出陣の合図のような風を切る鋭い音で始まり、地面を

踏みつけるような行進が始まりちょっとびっくりしました。

「ペルシャの市場」のようにゆっくりした行進ではなく、元気よくちょっと早足のにぎやかな音の混ざり合いではじまります。

第1部で演奏された「系図」の情景とはガラッと変わり、このテンポに付き合うのかと目が覚め聴き入りました。やがて落ち着いてきて、ここは草原なのか、森の中へ紛れ込んだのか？などと情景を探していると小競り合いが始まったのだろうか、剣がぶつかり合うような音が聴こえてきました。やがて静かになり見ていた夢を想い出すかのように木管の音がゆったりと流れます。そして森の動物たちが一匹、また一匹と顔を出し始めます。動物たちが走り回り遊んでいると少し風が出てきたようです、木の葉が揺れ、小枝も揺れ出して次第に風が強くなってきます。突然風が強くなり、雨脚も強まり慌てて巣穴に逃げ込もうと慌てふためいているような力強い展開部が印象に残ります。

嵐も静まり、森に静けさが戻ると鳥や動物たちの鳴き声が聞こえてきます。木こりが斧を木の幹に打ち込む叩くような音、鳥たちのさえずりを思わせる音、そして動物たちも再び集り始めて遊びがはじまる。すると、危険が迫ってくるような、胸騒ぎを感じる旋律が出てきて遊んでいた動物たちは再び隠れ家へと急ぎ駆け出します。散らばっていた兵隊たちが次第に集り元の隊列に戻ったようです。

糸を引くようにトランペットの静かな音だけがどこまでも伸びていき、それに寄り添うハーブの音が絹の幕を下ろすかのように静かにゆっくり流れ次第に深い眠りへと誘われ膜が閉じられます。こんな幻想的な終わり方に会場から大きな拍手が鳴り止みませんでした。

曲に対しての知識もない筆者だけれど、めまぐるしく変わる音に、いろいろ想像してみるのも楽しい曲でした。筆者が20代の頃購入したレコード「ピーターと狼」(プロコフィエフ)の中に、自然界に存在する音や情景の表現を楽器が作り出す様子の子どもの向け解説書が付いていて、その解説書を見ながらレコードを聴いていた記憶がよみがえってきました。

(記：乙津)

歌よ はばたけ ♪ あじさいコーラス 40 周年記念コンサート

2025 年 4 月 12 日(土) 開演 13:30 会場:大田区民プラザ 大ホール

「あじさいコーラス」の名前の由来が、〈1981 年、地元大田区で在住在勤の女性たちが、あじさいの咲く 6 月に歌い始めました。〉とあいさつ文中に記されています。代表の佐藤吉子さんは、アコーディオンを練習されている方で私たちのアコ仲間でもあります。プログラムには佐藤吉子さんの所属する教室のアコーディオン合奏も載っていて楽しみに出かけてみました。その様子を紹介します。



会場の大田区民プラザは、東急多摩川線「下丸子」駅の改札を出ると目の前にあります。ホームページには、昨年 7 月内装工事を終えて再オープンしたと載っています。500 席の明るいきれいなホールでのコンサートでした。

実際にはあと 5 年続けると 50 周年になると語っていたので、コロナ禍の中記念コンサートができなくて今になったのでしょうか。

第一部開演の前に、最後にみんなで歌う「また逢いましょう」(竹中正道/作詞 藤村記一郎/作曲)の歌唱指導があり、1 番、2 番をアコーディオンの伴奏で歌ってみました。

【第一部】

40 周年の想いを込めたコンサート、第 1 部の衣装、上は薄いグレーでレース模様のブラウス、下は透明感のある深いグリーンของスカート、そして左肩にはピンクと水色のあじさいをあしらって登場。女声コーラスなので舞台がカラフルです。

最初の歌は「春のうたメドレー」(青山義久 編曲)。♪どこかで春が生まれてる～春よこい 早くこい～春の小川はさらさら行くよ、等が合いの手のように入り再び、♪どこかで春が～春よこい…に戻り終わります。小川のせせらぎのような構成です。(伴奏はなく指揮のみで歌いました)。この後、主催より『30 周年記念コンサート以降の 10 年の想いを、会場に来られた皆さんの 10 年間にあった様々な想いと共有しながら楽しんでいただけたらと思います。頑張りましょう!』と挨拶。

拍手の後、歌は「愛燦燦」(安藤由布樹/編曲)と「グリーンピースのうた」(宮田滋子/作詞、木下牧子/作曲)。「愛燦燦」はピアノ伴奏とアコーディオン助奏で歌い、「グリーンピースのうた」は、指揮のみで飛び跳ねたりコロコロ転がったりの情景を楽しく歌います。再びピアノ伴奏に戻り「生きる」(谷川俊太郎/

作詞 たけよしかず/作曲)。を歌い、続いての「もずが枯れ木で」(池田文麿/編曲)では指揮に専念と、曲によって伴奏あり、伴奏なし(指揮のみ)と形態を変えていました。ソプラノ・メゾソプラノ・アルトのコーラスで、旋律が重なり合う響きは合唱も合奏も同じで、色を使い分けて絵を描く絵画のようです。

続いて歌った「わたしのアメイジンググレイス」(山本忠生/編曲)は、〈京都の歌声 55 周年記念ムーブメント「わたしの平和」一言メッセージでうたわれた歌です〉と解説。そして、第 1 部最後は「木のよように」と「よろこびが集ったよりも」(2 曲とも、星野富弘/作詞 なかにしあかね/作曲)でした。

—15 分休憩—

【第二部 ゲスト演奏】

♪アコーディオン独奏 森陽介「アンニー・ローリー」による即興曲(青山義久/編曲)

♪アコーディオン合奏 音楽センターアコーディオン科中部金曜教室「ラ・クンパルシータ」(中山英雄/編曲)／白樺(中山英雄/編曲)／おおジャンゼリゼ(プログラムに歌詞を載せてあり客席の皆さんとうたい楽しみました)会場にはアコーディオン仲間の顔もたくさん見えていました。

♪ピアノ独奏 宮庄紗絵子 演奏曲は、幻想曲「さくらさくら」(平井康三郎/作曲)「四季」より 4 月「松雪草」(チャイコフスキー/作曲) 幻想即興曲(シヨパン/作曲) ラ・カンパネラ(リスト/作曲)

ピンクのドレスで登場し『4 年と少し前に伴奏ピアニストとしてあじさいコーラスの皆さんに出会い、その後指導をさせていただくようになりました』と自己紹介。また、『今日は春を感じていただけるような曲二つと皆さんご存じだなと思う曲二つをお届けします』と、選んだ曲を紹介。〈「ラ・カンパネラ」はヴァイオリニストのパガニーニが作曲した曲をリストがピアノ曲に編曲したものです〉と解説。普段ピアノを聴くことのない筆者だけど、ピアノは音域が広いので音に広がりがあって素敵です。

—15 分休憩—

【第三部 合唱構成「歌よ はばたけ」】

深みのある紅色のブラウス、左肩にピンクの薔薇を添え、黒のスカートで揃えて登場。

『44年前の6月、大田区にあじさいコーラスが誕生しました。それから40年以上も続くとは思っていませんでした。』と語られると、会場から温かい拍手が起きて、1曲目は「あじさいのうた」(あじさいコーラス/作詞 服部安宏/作曲) ♪つゆに咲いている あじさいの花 いろいろゆたかに 美しい…とピアノとアコーディオン助奏で歌います。

2曲目の歌の前に、三人がマイクの前に登場し、『51年前、「ポストの数ほど保育所を！」と先輩方が運動してくれたおかげで、保育所が増え、東京なら安心して働けると家族で多摩川を渡って、大田区にきたこと。』『その頃、蒲田駅東口にあった都立保母学院を卒業して、保育士として働き始めたこと。』『80年位前、母が飲食店をして、苦労しながら子どもたちを育ててくれたこと、同じ仕事をしてきた自分の手を見ると母の手を思い出す。』などの台詞が終わると、ピアノとアコーディオン助奏で、♪母さんの手のひらに 私の手のひらを かさねてみるたびに 胸が熱くなる…と、「母さんの手のひら」(林学/作詞/作曲 松永勇次/伴奏編曲)と歌われました。

ここからは、『日々の生活の中でつらかったり悲しかったりするときの方が歌に励まされました。』と歌の良さや、また『日本のうたごえ祭典の合唱コンクールで銀賞に入賞したときの喜び』『30周年コンサートを聴いて、私もあんなふうに歌いたいと入団しました。』などと、台詞のように団員が交替で、自分の人生の一コマを語りながら歌につながって行きました。

第三部でもこの歌を含め、佐藤吉子さんは、コンサートのサブタイトル「歌よはばたけ」の歌とお終いの歌「また逢いましょう」のアコーディオン助奏をされました。

三番目に歌われた「底力のタンゴ」(今正秀/作詞・作曲 たかだりゅうじ/補作曲)は、タンゴのリズムで、♪誰にもやってくる 誰も逃られない あなたもきっとそう その名は 老眼…こんな調子の歌詞で、歳を重ねるとやってくる老いを、パントマイムのように振りを付けたり両手を組み胸を張ってタンゴの決めのポーズで面白おかしく歌うので、会場から笑いが絶えず楽しいパ

フォーマンスの歌でした。

続いて、「たいせつなこと」(安広真理/作詞・作曲)、「いとし子よ」(小森香子/作詞 原田義雄/作曲)、「フィンランディア」(宮庄紗絵子/編曲)、そして第三部の最後に歌われた「歌よはばたけ」(石黒真知子/作詞 藤村記一郎/作曲)は、今回のコンサートのサブタイトルになっている曲です。

演奏前に解説があったけれど、後日この記事を書くに当たってアコーディオン奏者でもある代表の佐藤吉子さんから、『この曲は4番まであり、四季をめくり、アコーディオンを担いでやってくるあなたが届けるメロディーがどんなにか、野の草のように折れない強さや夏の誓いや祈りを届けてくれ、秋の紅葉をつれて仲間の心を照らし、冬は木枯しの中、旅する人の道しるべになっていると、歌が羽ばたくために、アコーディオン伴奏をしてくれる奏者に捧げたい歌と感じています。』とアコーディオン助奏されたこの歌への想いを頂きました。

アンコールは「いのちの歌」(Miyabi/作詞 松村崇継/作曲) ♪生きてゆくことの意味 問いかけるそのたびに…と歌い、あじさいコーラス代表より、このように続けて来られたことへの感謝の言葉を述べられました。最後は、始まる前に練習した「また逢いましょう」 ♪また逢いましょう また逢いましょう 初めて会ったこの町で また逢いましょう…をお客さんと一緒に楽しくスイングして歌いお別れとなりました。



(写真:第三部 合唱の様子/主催提供)

受付に「当日券はありません」の紙が貼り出される 500 席あるホールの中、あじさいのグラデーションを思わせるきれいなハーモニーに”人間の声って素敵だな、歌詞を声にして歌う合唱だから伝わる感情ってあるんだな”と感じた素敵な午後のひとときでした。

(記:乙津)

第19回 Accordion Recital 五十嵐美穂

2025年4月30日(水) めぐろパーシモンホール 小ホール 開演：19：00



毎年、5月頃リサイタルを開いている五十嵐美穂さんより、「今年も開催します、都合が付いたら聴きにきて下さい。」とチラシを頂き楽しみにしておりました。会場のパーシモンホールは、東急東横線「都立大学」駅から徒歩7分ほどの場所にあるので筆者にとっては大変足を運びやすい会場です。

プログラムは途中休憩を挟んで前半と後半に分かれていて、今年も映画の主題歌からクラシックまで幅広い曲で構成されています。(写真はプログラムの表紙)

【前半】

赤い半袖シャツに茶系で着物柄のような落ち着いたパンツで登場。(写真：主宰提供)



最初の曲は「ワシントン・ポスト」、行進曲です。最初の演奏はお客さんも緊張しています。五十嵐美穂さんは、すべて立奏される方なので、弾きながら舞台へ出てくる形も良いのではないかなと思いました。そんな形が取れば、お客さんも肩の力が抜けて楽な気持ちで聴けるかもしれません。

拍手で迎えて静かになり演奏が始まります。この時筆者は無意識に緊張しているのを感じたので、最初に演奏する曲にもよると思うけれど、そんなことを思いました。

一曲終えて『今年は巳年、私は年女でそして蛇腹の年です！年男、年女のコンビで元気に蛇腹を動かして演奏します』と挨拶。

2曲目は「ドナウ河の漣」、演奏の前に『アコーディオンを習い始めたのは30年ほど前ですが、習い始めて3ヶ月後に初めて舞台上で弾いた思い出深いデビュー曲です』と解説。また、初めて聴きにいられた方もいると思うので、と

ヒラヤマ奏法について『この奏法は師匠平山尚先生が考案したアコーディオン用の奏法です。左手のリズムを明確に表現すること、左手のボタンと右手の鍵盤を押し込んだまま蛇腹の動きを止め残響音の豊かな響きを出すことが大きな特徴です。レガートな奏法と、蛇腹を止める奏法との組み合わせで蛇腹楽器であるアコーディオンの魅力、面白さを伝えられたら・・・』等と解説されました。

3曲目、4曲目とコンチネンタルタンゴの名曲「奥様お手をどうぞ」と「小さな喫茶店」の2曲演奏。『「奥様お手をどうぞ」は同名の映画の主題歌、「小さな喫茶店」は、二人はお茶とお菓子を前にして、一言もしゃべらず、という初々しい世界・・・』と解説。

5曲目の曲は「チャルダッシュ」、『ハンガリー語で居酒屋という意味の言葉で、昔兵士募集のために居酒屋で踊ったというのがいわれだそうです』と解説。また、『緩急がはっきりしているのが特徴ですが、きれいなレガートときれいなスタッカートも目指してこれからも頑張り続けたい曲です』と解説。蛇腹の止め方がきれいです。筆者がやると止めたつもりでもきれいに止まらずに音が流れてしまいます。

6番目は、前半最後の曲で「与作」『今日は昭和生まれの皆さんと若干の平成生まれの皆さんと一緒に歌っていただきたいことがあります。歌詞の中に出てくる「ヘイヘイホー」と「トントントン」をこだまのように一緒に歌ってください』とその場で一度練習して本番。一番はアコーディオンだけの演奏で、二番から合いの

手を入れます。また、二番は五十嵐美穂さんも歌いながらの演奏でした。きれいな声です。

ここまで、1 曲歌い終わるごとにちょっと椅子に腰掛けて、蛇腹が開かないように一度ホックを留めて手や楽器に付いた汗を拭き取りながら次に弾く曲の解説を入れ、呼吸を整えて再び立ち上がって演奏していました。このスタイルは後半でも同じです。曲の解説も用意したメモを読むのではなくすべて覚えていてお客さんに語りかけるように話します。演奏も全て暗譜なので毎回のことだけれどいつも感心します。

休憩(15 分ほど)・・・ロビーには、リリースした CD 2 枚の販売と 2 年前に開設した YouTube でリサイタルの演奏を何曲か見る事ができる QR コードが置いてありました。

【後半】

鮮やかな赤いドレスで登場。7 番目の曲、ガーシュインの「ラブソディインブルー」から始まりました。重音での進行が多く、細かいスタッカートの連続、また、音が風のように伸びるところもあってオーケストラを聴いているようでした。(写真は後半の様子：主宰提供)



次の 8 番目は「管弦楽のためのラブソディ」(外山雄三 作曲/7・8 編曲 五十嵐美穂)。『この曲は日本の民謡を題材にしている、1960 年 NHK 交響楽団が海外で演奏旅行したときに外山さんが作曲したものです』『右手と左手で違うメロディーを奏でているところがあります。そんなところを楽しみながらお聴きください』

などと解説。♪あんたがたどこさ、のメロディーで始まり、ソーラン節、炭坑節、蛇腹で風を送る尺八をイメージしたような場面があり、にぎやかな八木節へと進みます。歯切れの良い素敵な演奏です。

9 番目の演奏は「バイオリン協奏曲」(メンデルスゾーン)『この曲は木短調でバイオリン用の曲ですが、アコーディオン用に素晴らしいアレンジに仕立てたのがアコーディオン奏者のフロッキーニです。フロッキーニの編曲の特徴はベローシェイクですが、もう一つは、ベースの美しい進行です。右手のメロディーに対して左手のベースがどんな音を使っているのか聴いてみてください』と解説。バイオリン用の曲なので激しい刻みが出てくるけれど難しいベローシェイクがとてもきれいです。

10 番目は後半の最後になります。曲は「春の声」(J. シュトラウス二世) 3 拍子のワルツです。厳しい冬が終わり春の訪れの喜びを歌った曲です。雪が溶け明るい色の花が咲きはじめ小鳥がさえずる野原に人々が集ってきて手を取り合って踊っているよううきうきした様子が目に浮かびます。

『なんとか最後まで完奏させることができました。最後にもう 1 曲』と、長く歌いつがれている昭和の名曲「昴」(作詞・作曲・歌/谷村新司)を皆さんといっしょに歌って幕になりました。プログラムに歌詞が載っていたので皆さん歌っていました。

『この会場が来年も抽選で取れるといいなと思っています。一日一日を大切に過ごし来年に臨みたいと思います。又お会いできることを楽しみにしております。』と感謝の言葉を述べられてたくさんの拍手の中終了しました。

前半、後半を通して力の抜けた演奏で、細かく早い指の動きでも前のめりすることなく落ち着いて安定した素敵なリサイタルでした。

(記：乙津)

..... **ホワイトボード**（連絡はがきその他より）

関心ある方は、ホームページなどを開いて確認していただければと思います。

.....

♪谷口・サンデートーク『アコーディオンを語る集い』♪

<https://taniguchi-gakki.jp/sunday.html>

タニグチ・サンデートークを動画で観ることができます。視聴可能な数が増えています。

.....

♪かとうかなこ氏♪ <http://www.katokanako.com/index.html>

.....

♪牧田ゆき氏♪ <http://www.planet-y.co.jp/makita/>

.....

♪大塚雄一氏♪ <http://www.hi-ho.ne.jp/acc-ohtsuka>

.....

♪後藤ミホコ アコーディオンチャンネル♪ <http://www.mihoko-goto.jp>

TENGO コンサート ロシアレストラン「マリア」に於いて 2024 年 7 月 31 日更新

窓から自然の樹木が見える素敵な部屋でチャールダージュ ブラームス「交響曲第三番三楽章」二つのギター ルーマニアの歌と踊り 等視聴できます。

.....

♪「ともしび」よりお知らせ♪ 事務センター移転のため住所、電話番号が変わりました

[事務所、スタジオ・アガニョーク（稽古場）アクセス - ともしびグループ](#)

〒171-0033 東京都豊島区高田 3 丁目 21-11 高田橋ハイツ 202 代表 03-6914-1621/FAX03-6914-1639

問合せ 03-6914-1621 ともしび事務センター（月～土 11：00～17：00／日・祝休み）

◎NHK ラジオ番組『ラジオ深夜便』で「夜ばなしうたごえ喫茶」というコーナーが昨年 4 月から月 1 回放送されていましたが、今年度から新たにパワーアップして、2 時間枠の、しかも生放送となって再スタートすることになりました！

リスナーからお便りがたくさん届いて人気のコーナーになっているため、今年度も継続されることになったそうです。

毎月 1 回のレギュラーコーナーで、毎月第 3 火曜日の 23 時台から翌 0 時台に放送されます。放送は『NHK ラジオ らじるらじる★らじる』の「聞き逃し」で放送から 1 週間はいつでも聴くことができます
当日聞けなかった方は、「聞き逃し」で聞いてみてください！（お知らせより）

.....

♪Viva Accordion VOL.39 第 39 回ふれあいこんさあと♪ ■入場無料

日 時 2025 年 6 月 1 日（日）開場 12:30 開演 13:00（16:30 終了予定）

会 場 松原市文化会館 ◇近鉄南大阪線（普通）「高見の里」駅より徒歩約 7 分

□西日本のアコーディオン教室、グループ、同好会などを中心に、アコーディオンの演奏を楽しみ、学び合い、交流親睦を目的に始まった“ふれあいこんさあと”ビバ・アコーディオン 39 回目を迎えます。アコ仲間が集り、独奏、重奏、アンサンブル、合奏といろんなスタイルのアコーディオン演奏を行います。。懐かしいアコーディオンの音色で音楽を楽しみませんか。

問合せ 事務局 木下直紀 090-4498-0936 <https://viva-acco.net/>

.....

♪アコーディオンサークル「Ne! 風琴」よりお知らせ♪

とっておきの音楽祭に今年も出場決定(仙台)

日 時 2025 年 6 月 1 日（日）午前 10 時～午後 5 時 30 分（仙台市勾当台公園駅前広場を中心に 26 のステージに別れて早いところでは午前 10 時から行われる）

◎「Ne! 風琴」のステージ：錦町公園いこいの広場 9 番目：15：00～15：30

私たちの今年のテーマは「色」です。♪ドラゴンクエスト ♪どんな色が好き ♪白い恋人たち
♪黒猫のタンゴ ♪赤いスイートピー ♪碧空 ♪オーバー・ザ・レインボウ 他、演奏の予定です。

◎「フレンズ・ドリーム」のステージ：ぶらんどーむ水のオブジェ 1 番目：11：00～11：30
(関東アコに出場したことのある視覚障害者ご夫婦による演奏です。)

♪LAST TANGO ライブ♪ 田ノ岡三郎 <http://tanooka.net>

日 時 2025 年 6 月 5 日 (木) 開場 19：00 開演 19：30
会 場 雑司ヶ谷 エル・チョクロ ◇東京メトロ副都心線「雑司ヶ谷」駅 1 番出口より徒歩 2 分
出 演 柴田奈穂 (vin) 田ノ岡三郎 (acc) 江守孝之 (gt) 西村直樹 (cb) マヤン (vo)
チャージ 4,500 円+飲食代
予約・問合せ エル・チョクロ E-mail：info@el-choclo.com

♪合唱団「道」56 周年 定期演奏会♪

日 時 2025 年 6 月 7 日 (土) 開場 13：00 開演 13：30
会 場 神奈川県立音楽堂(紅葉坂) ◇JR・市営地下鉄「桜木町」駅より徒歩 10 分
出 演 指揮：清水一成 小坂幸世 ピアノ：小坂幸世 二宮悠太 アコーディオン：森陽介
共 演 バラライカ・アンサンブル・ポーレ
《第1部》 ロシア民謡と映画音楽の旅：ドナウ河のさざなみ、他 《第2部》 歌声コーナー
《第3部》「道」との出会い：満州の丘に立ちて、黒い瞳(岩崎三郎 編曲)、すばらしい未来、他
問合せ Tel:090-9921-8241 (加藤) Tel:0904208-4805 (朝倉)

♪柴崎和圭 アコーディオン教室 発表会♪ ■入場無料

日 時 2025 年 6 月 8 日 (日) 開場 13：00 開演 13：30
会 場 新宿区立牛込筆筈区民センター ホール ◇都営地下鉄大江戸線「牛込神楽坂」駅 A1 出口 0 分
プログラム(予定) 銀河鉄道 999 仲間を求めて 海に見える街 モーツァルト再来
NightExpress アラベスク No.6,7 雨上がり～アコーディオンデュオのために～ 他
講 師 柴崎和圭：年に一度、生徒さんたちと一緒に創るアコーディオンコンサート(発表会)です。
ぜひ、聴きにいらしてください！

♪ともしび アコーディオン合奏講座 初夏の涼風コンサート♪



日 時 2025 年 6 月 15 日 (日) 開場 13:00 開演 13:30 (15:30 終演予定)
会 場 板橋区立グリーンホール ◇東武東上線「大山」駅北口・南口より徒歩 5 分
都営三田線「板橋区役所前」駅 A3 出口より徒歩 5 分
予定曲 リパブリック讃歌 ロシアメドレー 他、♪ソロ演奏や歌声コーナーも
チケット 前売り 2,000 円 当日 2,500 円
友情出演 ともしび合唱団
申し込み 03-6914-1621 ともしび事務センター (月～土 11：00～17：00)

♪たかこ・やぎリンバンド ほぼ夏至の自由の風音楽会♪

日 時 2025 年 6 月 22 日 (日) 開演 15：00
会 場 ビールと手作りスイーツ Bella Gatto ◇JR 線「中野」駅東北口より徒歩 4 分
※中野駅北口商「サンモール商店街」を真っ直ぐ来て、コージーコーナーの路地を右折して進むと左手に「カラオケまねきねこ」あり、その右隣のビル。1 階に天ぷらや。すぐ横の階段を上ったところ。(ビルの入り口が二つあり、Google Map、間違っているので注意)
出 演 藤枝貴子 (アルパ=パラグアイ・ハープ) 八木倫明 (ケーナとナイとアイリッシュフルートと歌) 河向貴子 (読み語り)
予定曲 ♪広い河の岸辺 ♪コンドルは飛んで行く ♪愛は花、君はその種子 ♪コーヒールンバ 他
料 金 3,000 円(1 ドリンク付き：ビール、ワイン、またはソフトドリンク)
申込み 080-5379-4929 [やぎりん yagirin88@gmail.com](mailto:やぎりん.yagirin88@gmail.com)

日 時 2025 年 6 月 23 (月) 開演 14 : 00

『まりりん・やぎりん・とーこ (読み語り) アイリッシュ・コンサート』

会 場 喫茶 Ro ダン (呂壇) ◇一橋学園駅北口より徒歩 30 秒

出 演 田中麻里 (アイリッシュ/ハープ) 八木倫明 (ケーナとアイリッシュフルート) 河向貴子 (読み語り) 浜田広介『りゅうの目のなみだ』

予定曲 広い河の岸辺 黄色い村の門 思い出のサリーガーデン 女地主との口論 他

料 金 3,000 円(1 ドリンクとケーキ付き)

申込み 席数少数のため要予約 喫茶 Ro ダン 042-313-5007(火・水定休)

080-5379-4929 [やぎりん yagirin88@gmail.com](mailto:yagirin88@gmail.com)

♪音楽センターアコーディオン科 中部金曜教室コンサート♪

日 時 2025 年 6 月 29(日) 開場 13:30 開演 14 : 00

会 場 なかの芸能小劇場 ◇JR 中央線「中野」駅北口より徒歩 5 分

演奏曲 薔薇のタンゴ ラ・クンパルシータ 白樺 I LOVE YOU ムーンリバー いつも何度でも
3 つのアメリカ民謡 さらば友よ ジャンバラヤ 他 (曲目を変更することもあります)

指揮・指導 森 陽介 ゲスト 山田千賀子(ソプラノ)

■入場無料ですが、事前予約が必要です。下記連絡先までご一報ください。

連絡先 ・03-3208-8377 (音楽センター教育部) ・03-3855-3419 (鈴木)

♪音楽センター 夏のアーディオン講習会 2025 in 野辺山高原

日 時 2025 年 8 月 22 日(金)13 : 00 開始~24 日(日) 13 : 00 解散予定

☆さわやかな八ヶ岳の高原で思いっきり弾いて、楽しく上達しませんか？

丁寧なレッスンで定評のある講師陣が、あなたのレベルアップをお手伝いします。

演奏居留会も予定しています。是非ご参加ください！

会場&宿泊 民宿りんどう 長野県南佐久群南牧村海ノ口 2168-3 TEL:0267-98-2306

講師(予定)

大田智美 川口裕志 柴崎和圭 森陽介(50 音順)

内 容 個人レッスン、アンサンブル(予定)

参加費 全日程参加(受講料+2 泊 6 食) 42,000 円(税込 46,200 円)

2 日間参加(受講料+1 泊 3 食) 32,000 円(税込 35,200 円)

定 員 28 名(アコーディオンを練習される方でしたら、どなたでも参加できます。初心者大歓迎)

申込締切 7 月 25 日(金)※講習内容の調整のため、早めのお申し込みをお願いします。

アクセス 【車】八王子 IC/中央道→長坂 IC→清里高原道路→国道 141 号

練馬 IC/関越道→上信越道→中部横断道→八千穂 IC→国道 141 号

【JR(参考、2024 年)】新宿 10 : 00 (中央線特急) →11 : 52 着小淵沢 11 : 56 発(小海線) →12 : 27 着「野辺山」(送迎あり)

問合せ 音楽センター教育部 TEL : 03-3208-8377 FAX : 03-3200-0104

お悔やみ

株式会社トンボ楽器製作所会長故・真野泰治さんがご逝去されました。

4 月 30 日(通夜)、5 月 1 日(告別式)が町屋斎場に於いて営まれました。

祭壇には愛用されていた楽器が置かれ、フォスター等の曲が流れる中たくさんの音楽関係者に見守られて旅立たれました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

■関東アコ 次回実行委員会 2025 年 6 月 22 日(日)20:00~ web 会議予定